

平成 29 年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：奥河内くろまろの郷

指定管理者名：一富士ケータリング株式会社

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	S	S
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	B
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	B
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	B	B
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	B	B
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	B
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	B
	労働諸法を遵守しているか。	B	B
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	C	C
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	B
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	B	C
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	B
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	B	B
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	S	S
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	A	A
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	S	A
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	B
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	B	B

評価欄の説明

S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。

A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。

B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。

C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

	事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入	837,250	683,300	153,950	603,250
	自主事業収入	296,494	589,366	(292,872)	182,235
	物品販売収入	0	0	0	0
	手数料収入	0	5,000	(5,000)	0
	指定管理料	39,900,000	39,900,000	0	33,280,000
	その他収入	0	0	0	0
	収入総額	41,033,744	41,177,666	(143,922)	34,065,485
支出	人件費	14,688,000	14,784,155	(96,155)	12,458,173
	事務費	660,000	2,024,092	(1,364,092)	1,786,888
	管理費	9,092,350	6,335,242	2,757,108	4,324,297
	自主事業経費	300,000	894,849	(594,849)	1,533,991
	光熱水費	3,699,548	3,806,499	(106,951)	3,247,394
	リース料	2,239,129	1,721,801	517,328	1,466,478
	その他	12,915,090	8,112,876	4,802,214	7,325,301
支出総額		43,594,117	37,679,514	5,914,603	32,142,522
収支差額		(2,560,373)	3,498,152	(6,058,525)	1,922,963
					0

3. 総合評価

自己評価

今年度は道の駅として共用開始され、昨年度を上回る売上を達成した。施設のレイアウトの変更や新たなアイディアを採用し、お客様目線における施設利用価値を向上させた。次年度は維持・継続できるようにしっかりと体制を保ちながら、更なる地域活性化拠点の利用価値向上に向け、従業員一同更なる努力を行ってまいります。

市評価

- ・道の駅として供用開始したことにより、来場者数の増加に現場のスタッフは良く対応した。
- ・新商品の開発やスイーツの販売などに取り組んだことに関しては、評価できる。
- ・事業計画どおり実施できなかったソフト事業が見受けられる。今後は、計画どおりに実施するよう改善及び指導の必要がある。
- ・奥河内くろまろの郷や周辺施設、観光情報などに関する情報発信に関する業務に関しては、不十分である。今後、改善の余地がある。